

2011年6月29日
東日本旅客鉄道株式会社

JR 東日本の節電の取組みについて

JR 東日本では、東日本大震災以降の電力供給不足を踏まえ、これまで駅・車内などでの節電に取り組んでまいりました。

この一環として、6月24日から一部の線区において概ね12時から15時の運転本数を通常より削減した「夏の特別ダイヤ」を試行しております。

今回の試行により電力削減効果を確認できましたので、「電力使用制限令」が施行される7月1日以降も現在の「夏の特別ダイヤ」で運転することといたします。これにあわせて、現在高めに設定している車内の空調設定温度を、順次通常の設定に戻します。

なお、電力需給については厳しくなる状況も想定されるため、節電については引き続き取り組んでまいります。お客さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。